

FMC-WRD

# レッキングクルー™

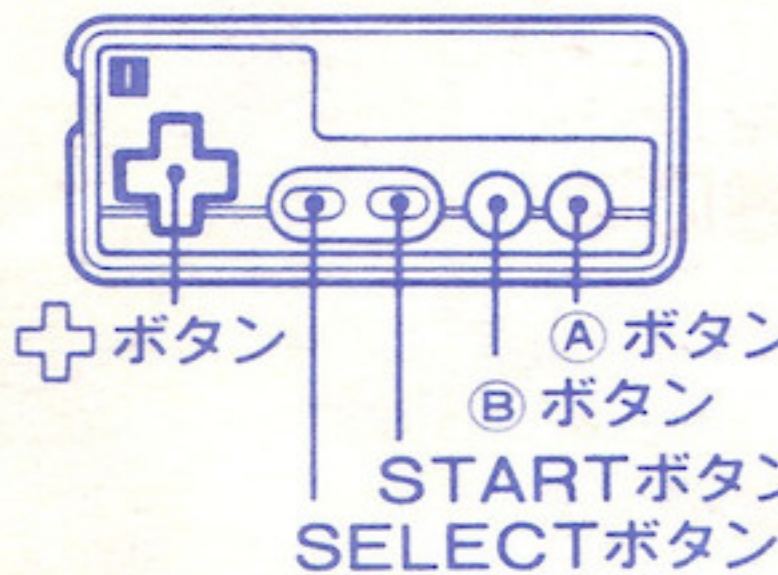
## WRECKING CREW™



© 1985 Nintendo

### コントローラー各部の名称と操作の説明

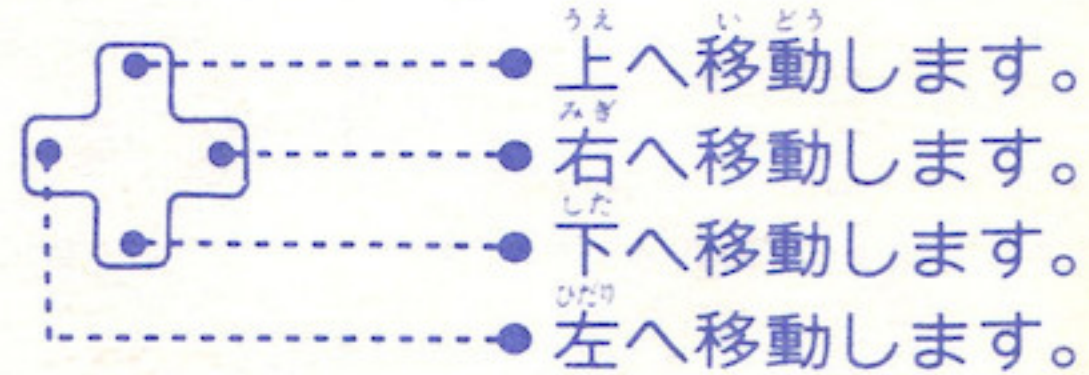
#### ● I コントローラー



- \* 1-PLAYER GAMEの場合  
I コントローラーでマリオを操作します。
- \* 2-PLAYER GAMEの場合  
I コントローラーでマリオを操作します。  
II コントローラーでレイジーを操作します。

#### ● 十字ボタン

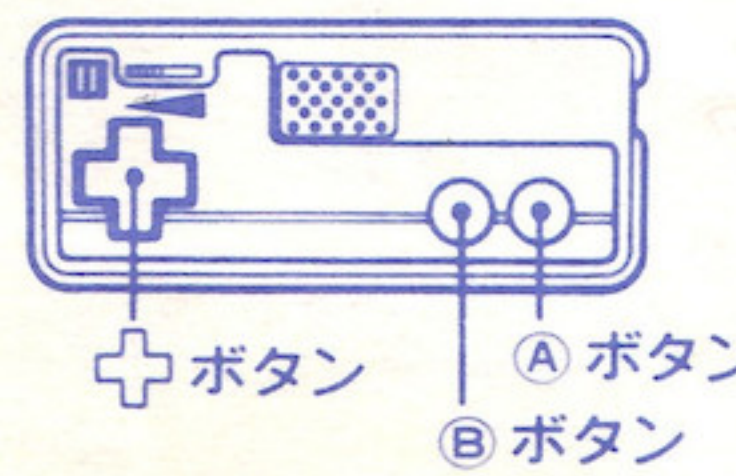
マリオ(レイジー)を操作します。



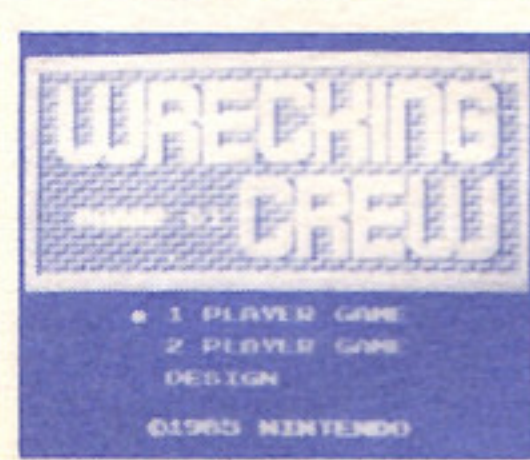
#### ● A・Bボタン

- アタックボタンです。押すと、マリオ(レイジー)がハンマーで壁等をたたきます。
- タイトル画面で、ステージ(1~100)を選ぶ時に使用します。

#### ● II コントローラー



#### ● SELECTボタン



タイトル画面で、このボタンを押すと、○印が移動します。希望するゲームに合わせてください。

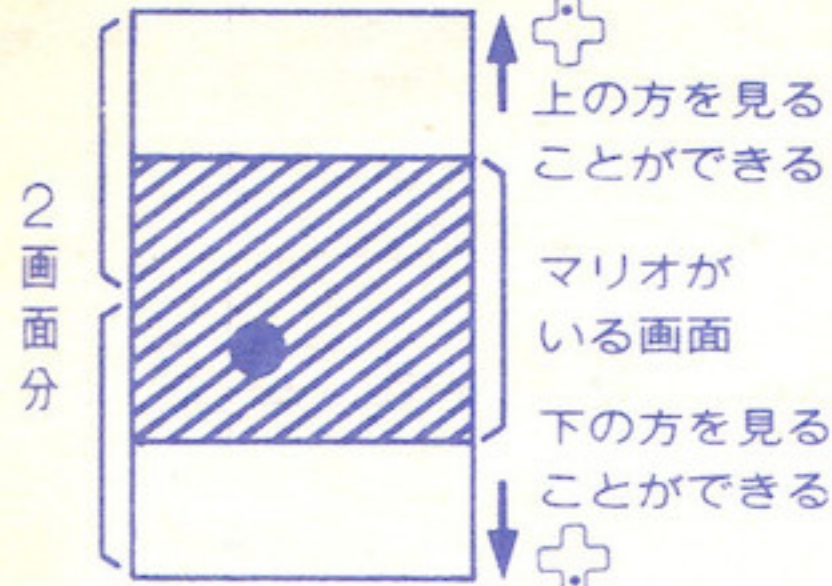
- ★ 1-PLAYER GAMEは、1人用
- ★ 2-PLAYER GAMEは、2人用
- ★ DESIGNモード

※ゲーム中にSELECTボタンを押すと、タイトル画面に戻ります。

#### ● STARTボタン

このボタンを押すと、SELECTボタンでセットしたゲームが始まります。

#### 《ポーズ機能》



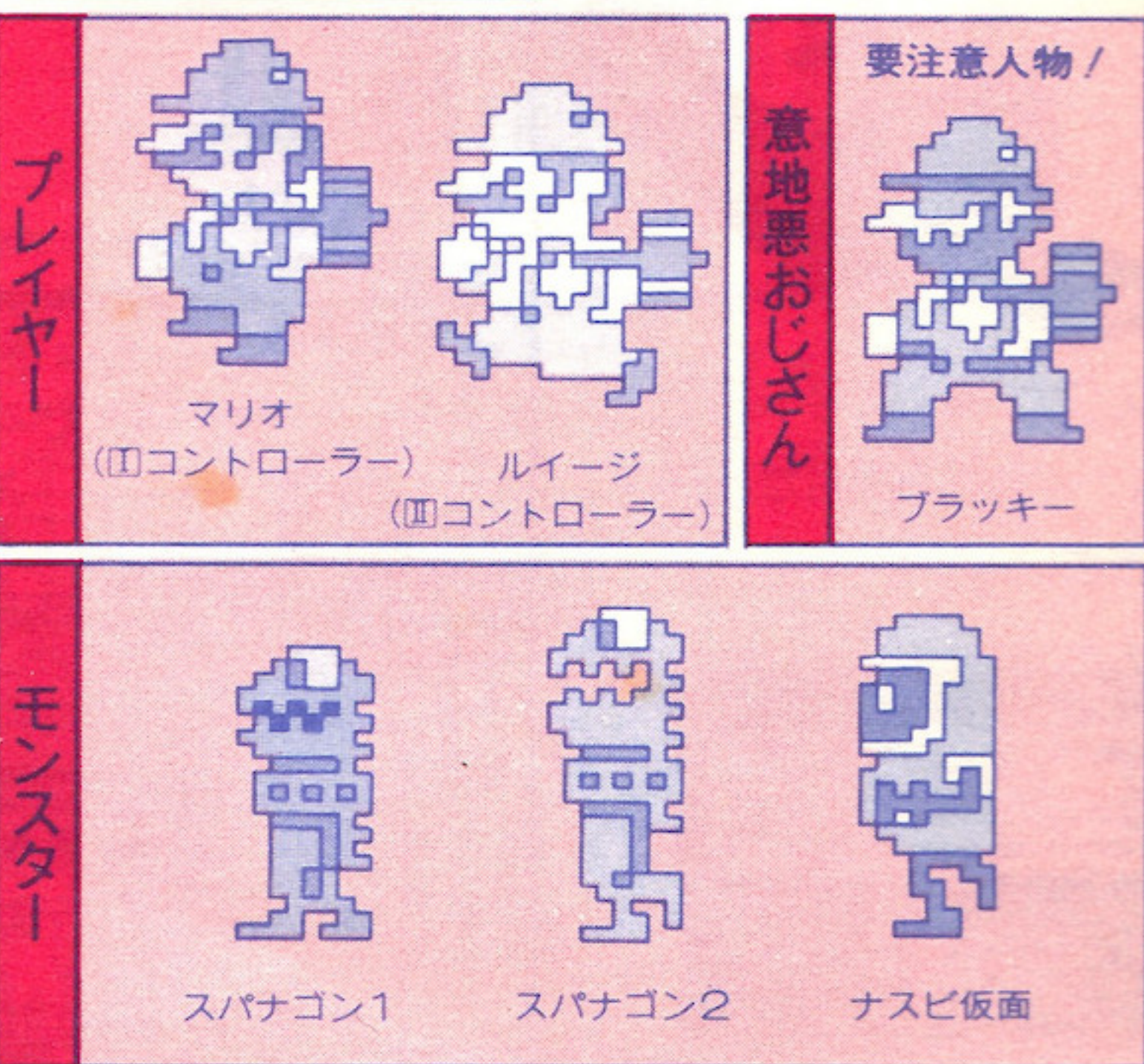
- 1 ゲームの途中で、プレイを一時中断したい時に押すと、ポーズ音が鳴ってゲームがストップします。
  - 2 その時、十字ボタンの上下を押すと、画面がスクロールしますので、ステージの全体を見ることができます。
  - 3 次に、再スタートしたい時にも押してください。前の状態からゲームを続けられます。
- ※最高得点は、電源をOFFにすると消去されます。

### 遊び方

マリオ(レイジー)は、WRECKING CREW(ビルの解体屋)です。

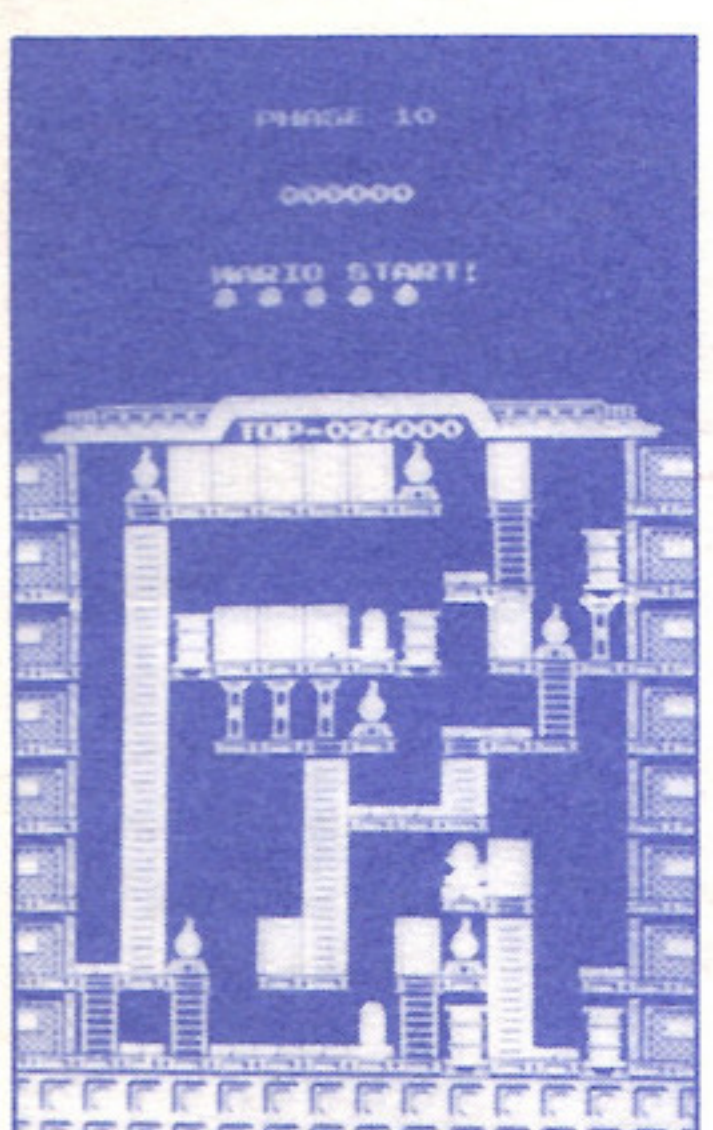
決められた壁を、すべてたたき壊さなければなりません。ところがビルに住みついたモンスター達が、「住み家を壊されてなるものか!!」と、マリオ(レイジー)に襲いかかってきます。モンスター達に負けないよう、注意しながら要領よく、壁をたたき壊してください。他にも、ファイアボールや意地悪おじさんが、いろいろな攻撃を仕掛けてきます。

### 登場キャラクター



<p>● たたき壊す壁キャラクター(壊すと得点になる)</p> <p>(1回たたく) 1回で壊せる。 (2回たたく) 1回でひびわれ、2回で壊せる。</p>	<p>● 壊せないキャラクター</p> <p>〈ハシゴ〉 上下に移動する時に使う。 〈ドア〉 たたくと開きます。開いている間は、モンスターが入り出する。</p>	<p>● 壊し方しだいで便利なキャラクター(壊しても得点にはならない)</p> <p>〈ダイナマイト〉 両サイドに並んでいる壁等を壊せる。 〈支柱〉 壊すと、上に乗っている壁等のキャラクターを落とせる。</p>
<p>● 壁キャラクター</p> <p>(3回たたく) 2回で大きくひびわれ、3回目で壊せる。 〈ハシゴ壁〉 1回で壊せる。はしごのように昇り降りに利用できる。</p>	<p>● 行き止まりドラム缶</p> <p>通路に置いてあるので、前を横ぎれない。</p>	<p>● ファイアボール</p> <p>無し所では、下に落ちる。</p>

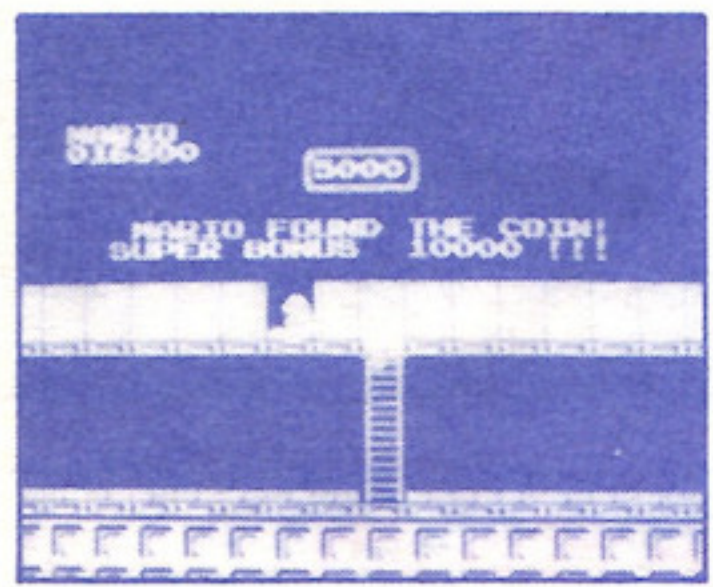
### 遊び方



- 1 タイトル画面で、AまたはBボタンを押し、希望するステージの番号に数字を合わせてください。PHASE = と表示されます。
- 2 ゲームがスタートすると、PHASE番号、得点(最初は000000)、マリオ(レイジー)の残り人数が表示され、そのまま下方向へ画面がスクロールします。この時に点減している壁をすべてたたき壊してください。
- 3 十字ボタンを操作し、マリオ(レイジー)を各階の壁へ移動させ、AまたはBボタンを押して壁をたたき、次々と壊して行きます。ゲームスタート時のスクロール中に、点減し

ていた壁をすべてたたき壊すと、1ステージクリアとなり、次のステージに進めます。

- ※各階の床では、プレイヤーは歩いて画面の左右を通り抜けることができます。ただし、左右にドラム缶がある場合は通れません。
- ※テクニックの項を参考にしてください。
- 4 作業中、モンスターのスパナゴン・ナスビ仮面、意地悪おじさんのブラッキーが出て来て邪魔をしますので、十字ボタンでマリオ(レイジー)を操作してうまくかわしてください。この時、行き止まりドラム缶の位置に注意しましょう。
- 5 意地悪おじさんのブラッキーは、マリオ(レイジー)に出会うと、裏からたたいて落とそうとしますので注意しましょう。
- 6 同じ床に長時間いると、ファイアボールが飛んで来ますので、これもうまくかわしましょう。
- 7 ダイナマイトを利用すると、壁の連続壊しができますが、ダイナマイトをたたいた後、すぐ左右どちらかに逃げないと、爆風で飛ばされ、下まで落ちてしまいます。
- 8 ミスをすると、そのステージの最初から再スタートします。
- 9 必要な壁をすべてたたき壊すと、そのステージクリアとなり、次の面に進みます。



- ステージナンバー 4の倍数面の後に「ボーナスステージ」があります。
- [例] PHASE4の次の面、PHASE8の次の面………  
PHASE64の次の面、PHASE88の次の面………
- ずらりと並んだ壁の中にコインが1枚かくされています。急いでハシゴを登り、壁を壊して、意地悪おじさんのブラッキーよりも先に、コインを見つけましょう。
  - コインが見つかった時点で、タイマーの残った数字がボーナスポイントとして得点に加算されます。さらに1回目でマリオ(レイジー)がコインを発見した場合は、10,000点のスーパーボーナスもあります。

### テクニック

レッキングクルーには、特殊なテクニックがあります。うまく使えば、高得点やゲームの有利な展開につなげることができます。逆に、へたに使うと命とりにもなってしまいますので、注意してください。

- テクニックの一部を紹介しましょう。

### [秘テクニック]

<p>1 ダイナマイト連続壁崩し</p> <p>高得点につながる</p>	<p>2 怒りのパンチ</p> <p>意地悪おじさんブラッキーや、向こう側の敵を壁越しにアタック! 敵は怒って速くなる</p>
<p>3 ダイナマイト脱出</p> <p>はさみうちでも大丈夫</p>	<p>4 モンスター追っばらい</p> <p>ドアをアタックオープン</p>

**ダイナマイト・ドア・オープン**  
離れていてもドアをオープン

**ドラム缶わたり**  
ドラム缶の上を歩ける

**ドラム缶落とし**  
モンスターやブラッキーを生け捕り

**足止め作戦**  
邪魔者はその場でそのまま

**MARIO(LUIGI)名前探し**  
M・A・R・I・OとMから順番に英文字を見つけると1人追加。(表示される数は最高8人まで)

**不幸の再起不能パターン**

**ドラム缶かぶり**  
最初から始めるほか手は無し

**八方ふさがり**  
脱出不可能

**はまり込み**  
脱出不可能

**MISS**

- ファイアボールに当たった時、ミスとなります。
- モンスターに当たった時、ミスとなります。

**SCORE**

- スコアは、常に、ゲームスタート時に見える屋根の上に表示されます。
- 最高得点は、屋根の枠の部分に表示されます。
- 各ポイントについては、次のとおりです。
  - 壁を1枚壊した時 100点
  - 連続壊し 最高 800点
  - 生け捕り 1,600点
- ボーナスステージでの得点
  - 経過タイムによって、5,000点~0点
  - 1回目でコインを捜し当てた時は、上記の得点に10,000点加算

**DESIGNモードの使い方**

**DESIGNモードとは……**

- いろいろな壁やキャラクタをセットして、自分だけのオリジナルステージを作って楽しめるモードです。
- 1度に、4ステージ分作ることができ、連続してプレイできます。

**DESIGNモードを使うには……**

- SELECTボタンを押して、タイトル画面を出してください。
- SELECTボタン、またはSTARTボタンを押してC印をDESIGNに合わせSTARTボタンを押してください。DESIGNモードメニュー画面が出てきます。

- DESIGNモードのメニュー画面で、C印をDESIGNに合わせ、STARTボタンを押してください。左のような画面が出ます。これで準備OKです。

**オリジナルステージの作り方と遊び方**

- 選択できるキャラクタは15種類あります。
- 画面上で点滅しているカーソル□を、Dボタンを操作して、壁等のキャラクタを置きたい位置へ移動させます。
- AまたはBボタンを押していくと、□の中でキャラクタが次々と変わっていきます。希望するキャラクタが現われたら、□を次の位置へ移動させてください。キャラクタは、その場でセットされ、□のみが移動します。
- Aボタンはキャラクタの順おくり、Bボタンは逆おくり。
- 必要のない場所にキャラクタをセットしてしまい、それを取り除きたい時は、□の中に■(スペースキャラクタ)をセットすると、前のキャラクタは消えます。
- 画面が完成したら、SELECTボタンを押してDESIGNモードメニュー画面に戻り、1人用・2人用でSTARTボタンを押すと、ゲームが始まります。
- DESIGNモードを終了したい時は、キャラクタ選択画面でSELECTボタンを押すと、DESIGNモードメニュー画面になります。C印をRESETに合わせ、STARTボタンを押すと、最初のタイトル画面に戻ります。

**【注意】**

- ステージクリアをする為、壊す壁のキャラクタがセットされていない場合は、ゲームがスタートしません。
- DESIGNモードで、セットできるプレイヤーはマリオだけで、ルイージはセットできません。
- 1ステージ中に表示されるマリオ、意地悪おじさんのブラッキーは各1人ずつ、モンスターは計6匹で、この数を越えると、これらのキャラクタは画面に出てきません。
- 1ステージ中に表示されるドアの数は、最高8枚で、この数を越えるとカーソル□の中にドアのキャラクタは出てきません。
- キャラクタは、同じ場所に重ねてセットすることはできません。
- 支柱の上下に、連続して支柱をセットすることはできません。
- 支柱の上に、ドアのキャラクタをセットすることはできません。
- DESIGNモードでは、ボーナスステージはありません。
- その他は、通常のゲーム時とほぼ同じです。
- DESIGNモードの2-PLAYER GAMEも、通常の2人用のゲームと同様に交代で楽しめます。

**【便利な機能】**

- DESIGNモードでのオリジナルステージ制作の為に、コントローラーに便利な機能をつけてあります。
- 最初からセットされているゲームステージを、DESIGNモードに呼び出す方法
  - タイトル画面に戻り、呼び出したいステージのPHASEナンバーを、コントローラーのA・Bボタンで合わせます。
  - 再び、DESIGNモードのメニュー画面に戻り、呼び込む先のPHASEナンバーをコントローラーのAボタンで合わせた後、DESIGN開始の状態(キャラクタ選択画面)にします。
  - そこで、コントローラーのDボタンの上を押しながら、Bボタンを押すと、先に選んでいたゲームステージが表示されます。
  - その画面を、前記で説明したDESIGNするのと同じ要領で、自由に手を加えれば、様々な改造(画面アレンジ)が可能となります。
- その他にも、DESIGNモードでのコントローラーの便利な活用法があります。
  - 制作中の画面をクリアして、作り直したい時
    - コントローラーのA・Bボタンを同時に押す。

- さらに床のキャラクタも、すべてクリアしたい時
  - コントローラーのD・Eボタン
- 画面一面すべてハシゴにしたい時
  - コントローラーのD・Eボタン
- 画面一面すべてハシゴ壁にしたい時
  - コントローラーのD・Eボタン
- 画面一面すべてダイナマイトにしたい時
  - コントローラーのD・Eボタン
- 画面一面すべて1回壁にしたい時
  - コントローラーのD・Eボタン
- 画面一面すべて2回壁にしたい時
  - コントローラーのD・Eボタン
- 画面一面すべて3回壁にしたい時
  - コントローラーのD・Eボタン

**【名前登録】**

- このレッキングクルーでは、DESIGNモードで、好きな英文字や数字を、最高10文字まで、オリジナル画面に書くことができます。
- DESIGNモードで、画面制作中(キャラクタ選択画面)に、STARTボタンを押すと、屋根の枠の部分に小カーソル□が点滅します。
- Dボタンで□を左右に移動し、Eボタンの上下で英文字や数字をおくり、A・Bボタンで順おくり、逆おくりです。
- 上に希望する字が現われたら、Dボタンで□を次の位置へ移動させてください。字は、その場でセットされ、□のみが移動します。
- 再び、STARTボタンを押すと、□が消えて、キャラクタ選択画面となり、登録完了です。
- 名前等は屋根の枠の中に登録しますので、DESIGNモードでのオリジナルステージのゲーム時には、TOPスコア表示はありません。

**オリジナルステージをSAVE/LOADする方法**

**(SAVE)**

- DESIGNモードのメニュー画面で、SAVEにカーソルCを合わせます。
- コントローラーのSTARTボタンを押します。
- ディスクドライブが作動して、画面に"SAVING"の文字が表示され、SAVEが完了するとDESIGNモードのメニュー画面に戻ります。
- SAVEする前に電源を切ると、作ったステージは消滅してしまいます。

**(LOAD)**

- DESIGNモードのメニュー画面で、LOADにカーソルCを合わせます。
- コントローラーのSTARTボタンを押します。
- 画面に"LOADING"の文字が表示され、ディスクドライブが作動します。
- PHASE NO.を設定し、1-PLAYER GAMEか2-PLAYER GAMEを選んでからSTARTボタンを押し、ゲームを始めてください。

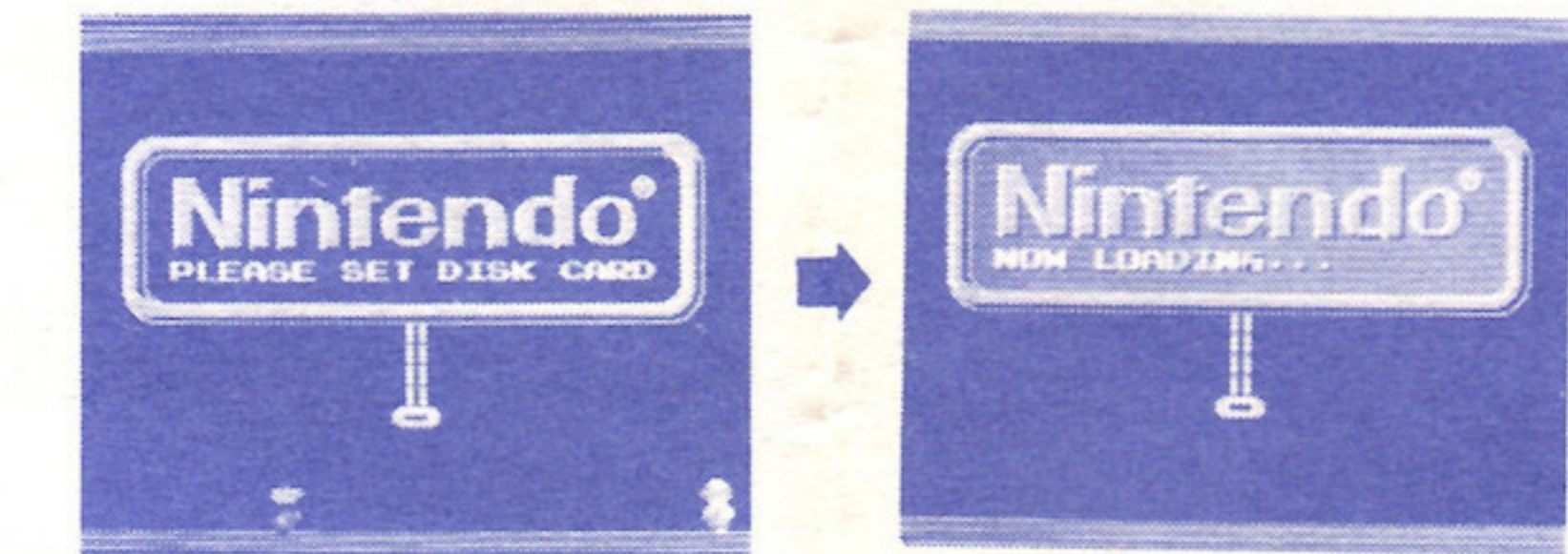
**ご注意**

- ご使用後はACアダプタをコンセントから必ず抜いておいてください。
- テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。
- 長時間ゲームをする時は、健康のため、約2時間ごとに10分~15分の小休止をしてください。

**ゲームを始める前に  
カードを正しくセットしよう**

**ディスクシステムでゲームを起動しよう**

まず、ファミリーコンピュータ本体とRAMアダプタ、ディスクドライブを正しく接続し本体をONにします。すると左下のタイトル画面が出てくるので、ディスクドライブにディスクカードのSIDE Aを上にしてセットしましょう! うまく画面が出ないときには、接続を確認してください。



みぎ右 上の"NOW LOADING..."という画面が出てきたあと、しばらくすると、下のような画面が出てきます。もし出ずに"A, B SIDE ERR. 07"という表示が出たときは、ディスクカードを取り出し、SIDE A, Bをもう一度よく確認して、SIDE Aを上にしてセットしなおしてください。

ディスクドライブの赤ランプがついているときEJECTボタンや本体のRESETボタン、電源スイッチに触れないように。ディスクシステムの説明書もよく読みましょう。

**ディスクカードを書き換えたら  
シールをはりかえよう。**

- 1 ディスクカード用の四角いシールを1枚、きれいにはがします。
- 2 SIDE AとSIDE Bをよく確かめて、決められた位置に、隅をきちんとあわせてはりましょう。
- 3 もう1枚のシールも同じようにきれいになれば、完成です。
- 4 シールの四隅をもう一度軽く押さえたらOK。サア、キミもやってみよう!

**ディスクシステムが  
正常に作動しなくなったときには……**

エラーメッセージ	内容または対処方法
DISK SET ERR.01	ディスクカードを正しくセットしてください。
BATTERY ERR.02	電圧が弱くなっています。(新しい乾電池か、ACアダプタを取りつけてください。)
ERR.03	ディスクカードのツメが折れています。ツメの所にテープを貼ってください。
ERR.04	違ったメーカーのディスクカードがセットされています。
ERR.05	違ったゲーム名のディスクカードがセットされています。
ERR.06	違ったバージョンのディスクカードがセットされています。
A, B SIDE ERR.07	A面・B面を確認して指示どおりセット。
ERR.08	違った順番のディスクカードがセットされています。
ERR.20	許諾画面のデータが読み取れない。
ERR.21	ディスクカードの信号が最初から読み取れない。
ERR.23	ディスクカードの信号が途中から読み取れない。
ERR.24	ディスクカードの信号が途中で読み取れない。
ERR.25	ディスクカードに正しくSAVEできない。
ERR.26	ディスクカードのデータが少しおかしくなった。
ERR.27	ディスクカードの信号とコンピュータの仕事の速度が合わない。
ERR.28	ディスクカードの信号とコンピュータの仕事の速度が合わない。
ERR.29	ディスクカードの信号とコンピュータの仕事の速度が合わない。
ERR.30	ディスクカードにSAVEできる残りの部分がない。
ERR.31	ディスクカードのデータ数が実際と合わない。

\*ERR.20~40の主な原因  
 ○ディスクカードの磁気フィルムに汚れやキズがついている。  
 ○ディスクカードの信号が消えている。  
 ○ディスクドライブのヘッドが汚れている。  
 最寄りの任天堂へご相談ください。



**任天堂株式会社**

本社 〒605 京都市東山区福福上高松町60番地  
TEL (075) 541-6113番(代表)

東京支店 〒101 東京都千代田区神田須田町1丁目22  
TEL (03) 254-1781番(代表)

大阪支店 〒542 大阪市南区長堀橋筋1丁目32  
TEL (06) 245-4155番(代表)

名古屋営業所 〒451 名古屋西区福下2丁目18番9号  
TEL (052) 571-2506番(代表)

札幌営業所 〒060 札幌市中央区北9条西18丁目2番地  
TEL (011) 621-0513番(代表)

岡山営業所 〒700 岡山市奉還町4丁目4番11号  
TEL (0862) 52-1821番(代表)

© 1989 Nintendo

ご使用前に取扱説明書、使用上の注意等、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。  
 なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。